

(株)フクナガエンジニアリングがお送りするビジネス情報誌

F E C N E W S

[フェコニュース]

2011.AUTUMN vol.39



昆虫のいる風景 vol.3 トンボ

トンボといえば、水のある風景に似合う秋の虫。実はトンボの約半数の種はため池に依存しているとか。その「ため池」が都市化などで失われつつあり、同時にトンボだけではなく、池にすむ水生生物たちも減少しているといいます。童謡「赤とんぼ」が似合うあの懐かしい風景はいつまでもなくしたくないですね。

特集はフクナガの旬な商品・サービスをご紹介します。

フクナガの“イトコ”発見



特集

「リ・メタル事業部」

眠っている金属を一掃&お金。

高価買取ツイッターキャンペーンも敢行！

インタビューを受けたのはこの2人



リ・メタル事業部
石川 枝里子 安東 弘之
(いしかわ・えりこ) (あんどう・ひろゆき)

お財布にも環境にも優しい
金属リサイクル

実は、フクナガは金属リサイクル業に携わること70余年、出発点は金属スクラップでした。長い経験から特殊な金属の買取はもちろん、高価買取を心がけてます。そこで「もともとの事実・サービスをたくさんのお客様に知ってもらいたい」ということで、リ・メタル事業部で日々頑張っている石川さんと安東さんにお話をお聞きしました。しかし金属といってもどんなものが買い取れるのか。「工場で壊れて使えなくなった機械や工具はもちろん、オフィスならラスタックやロッカー、



不要になったパソコンなども買取対象なんです」粗大ゴミとしてお金を出してまで処分していたものに、実は大きな価値が！

「なかでも切削機械の刃などの超硬工具、タングステンなどのレアメタルは買取1kg10000円以上もあり、見逃せませんよ」と安東さん。「金型の場合も、責任を持つて適正処理致します」とのこと。

身の回りで眠るその金属！
捨てる前に一度チェックを

とはいえ、それらを大阪のフクナガまで持ち込むのは容易ではないはず。「当社では郵送での受付も行ってるんですよ。身近な運送会社からも手軽に発送できて、なかでも郵パックは縦+横+高さ1160cmの30kgまでなら東京からの場合8000円で送れるんですよ」と、裏技を伝授してくれる石川さん。大阪は同業が多く価格競

争により地方に比べて買取も高価。「お近くの処理業者に売る前に一度お問い合わせいただき、比べていただきたいですね」また企業のみならず個人のお客様もウエルカム。鍋やフライパン、ステンレスの包丁などキッチン道具のほか、楽器もOK。「サックスやフルートなどの管楽器やシンバルは、銅と亜鉛の合金なので、買取も高価なんですよ！」と石川さん。

金属価格の相場は随時HP「メタルエコネット」で更新。さらにツイッターでも配信中です。お得情報もあるので是非チェックしてみてください。



かさばらないけど比重がある超硬やレアメタルは郵送がオススメ

今回のまとめ

- 粗大ゴミに出す前に売れる金属をチェック！
- 重量のある金属も手軽に郵送で買取。

ツイッター

高価買取キャンペーン実施!!

「金属を売りたい」とお考えの方に朗報!!リ・メタル事業部のツイッターで高価買取キャンペーン情報を近々つぶやきます。HPで公開している相場よりも高くなるのは確実。期間限定価格なので、お見逃しなく!!!今すぐ右からアクセス。

twitterアカウント
「fecoREmetal」



HP:メタルエコネットからも閲覧可能!↓
<http://www.meta+eco.net>

（お客様VOICE 😊）フクナガの大切なお客様に一问一答。

ガラスや蛍光灯のリサイクル率 UP を推進!

丸代運輸株式会社

CSR 活動への取り組み

回収する廃棄物の品質を上げること(異物の混入防止など)は、リサイクル率の向上に繋がります。特にガラスビン回収では出来る限り色分別し、ビンのみ(キャップ・セトモンの混入防止)の状態での処理場に納品することで、品質の高い再生原料を製造できます。お客様にもその必要性を説明し、御理解・ご協力頂き、徹底した品質の向上に努めております。



Q 御社の事業内容を教えてください。

ガラスビン回収・リサイクルを軸に、硬質ガラスと廃蛍光灯の回収・リサイクル、そして新規事業となる廃タイヤのリサイクル、計4つの事業を展開しております。



Q フクナガ製品・サービス導入の経緯と感想を教えてください。

弊社のショベル・リフトはガラスくずの敷き詰められた現場で作業しますので、ノーバンクタイヤは欠かせません。コストダウンも含め、フクナガさんでタイヤを購入し、現在満足に使用させてもらっています。



会社名: 丸代運輸株式会社 住所: 大阪市鶴見区緑4丁目2番11号 TEL: 06-6953-4440 URL: <http://www.marudaiunyu.co.jp>

（フクナガ NEW TOPICS 🌍）フクナガの最新ニュース・商品をいち早くお届け!

[ソフトバック事業部] インドからやってくるスゴいやつ
インド発 NEW フレコンバックが上陸!

2011年10月末、「インド生まれのすごいフレコンバックがやってくる」という情報を入手。なにやら「強度では国際基準をクリア」「異物混入の心配がない」と、嬉しい機能を備えた、なかなかの優れものとか。次号特集にそのベールが脱がされる。乞うご期待!

ココに注目

次回ではさらに詳しくNEWフレコンバックについて、ソフトバック事業部の私たちが提案させていただきます! 次回をお楽しみに!



中川 千紘
(ナカガワ・チヒロ)



宮本 かなえ
(ミヤモト・カナエ)



日本では珍しい、白地に青のステッチがうっすら映えるフレコンバック。

フクナガの
エコ活! ♻️

ペットボトルキャップを集めてフクナガにするエコキャップ運動を実施中!

現時点でのポリオワクチン
累計送付数

513人分

夏が終わり、ようやく500人分を突破! 少しでも世界からポリオを無くせるよう活動を続けていきます。

フクナガで懸命に働くスタッフをクローズアップ! フクナガの愉快的仲間たち

フクナガの各事業部で働くスタッフをご紹介します。仕事への意気込みからプライベートまで迫ってみたいと思います!



タイヤ事業部
小野 恵津子 (おの・えつこ)



「ヤマノイモ?」の正体実は実はムカゴ。指先ほどの大きさですがコクがあって美味しいんですよ!



リ・メタル事業部
永田 展一 (ながた・のぶかず)



今年の夏はシーバス(スズキ)85cmを釣りました!最高記録です!

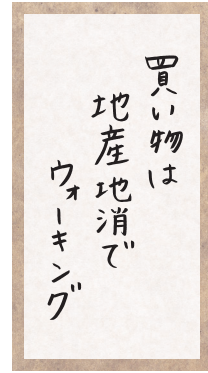
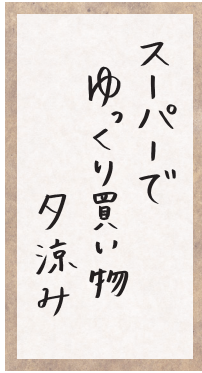
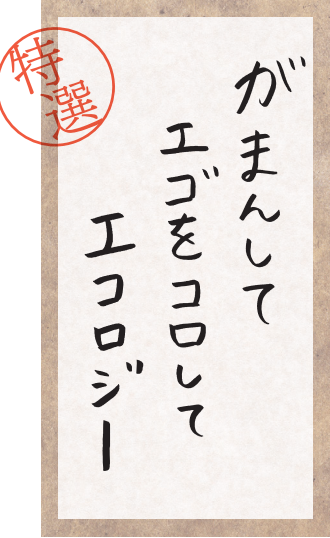
- 1 どっちかというと、マイベース……かな?
- 2 昔、三重県の上からユリ科のヤマノイモ?という植物を持ち帰ったら、勝手に自生して毎年秋に実がなるように(直径5ミリ~15ミリ前後)。うちでは炊き込みご飯にして頂いています。味は山芋のような感じ、9~10月中旬度か収穫できるので、休日が楽しみですですね。
- 3 タイヤの業務に就いてはや5ヶ月。型式やホイールの種類が多く未だにわからないことがいっぱいです。皆に助けてもらい、ミスしても反省後すぐ立ち直り毎日元気な顔張っています。これからもヨロシクお願いいたします m(_ _)m

- 1 単純バカですが、とても明るく落ち込んでも立ち直りが早いです!
- 2 工作(田舎大工で榎作りなど)や物作り(プラモデル、粘土など)が趣味です。没頭すると時間を忘れてしまいます。また、小さい頃から魚釣りが好きです。秋は、タチウオを釣りにいきます!
- 3 一般のお客様に「次もまた来たい」と思ってもらえるように、ヤードの整理整頓や元気の良い挨拶を心がけています。新規顧客を増やせるよう頑張ります!

エコ川柳

エコを詠み、エコで笑う「エコ川柳」。さて、今号の特選は?

今号のテーマ 省エネ



奥山 彦治さん
(大阪府高槻市)
ちょっぴり過激な表現ですが、説得力のあるこちらが特選!そんなに我慢しなくても自然とエコができるようになりますね。

佳作
北山 喜久治さん
(大阪府西淀川区)
家ではエアコンの設定温度が気になりますし、買い物ついでに夕涼みとはグッドアイデア。これからは暖をとりスーパーへ!(笑)

佳作
上野城 慶子さん
(大阪府茨木市)
地元で生産されたものを地元で消費する、それにワーキングも出来ちゃうなんて一石二鳥!食料自給率UPにも繋がりますね。

次号のテーマは「ウォームビス」です。

毎号のテーマにあわせて、あなたの「エコ川柳」をご応募下さい。ご応募頂いた方にのれなくオカカード500円分をプレゼント!

●宛先…フェコニュース編集部「エコ川柳」係 ●応募要綱…毎号のテーマに合わせた「エコ川柳」を、本誌に同封しているアンケートの記入欄に記入し、FAXまたはメールでお送り下さい。

【応募先FAX】06-6969-3633 【必切】2011年11月11日(金)

編集後記

いつのまにか朝、晩涼しくなり、もうすっかり秋になりましたね。今回のフェコニュースはいかがでしたでしょうか。今回初めてフェコニュースを担当しました。インタビューや自分が撮影した写真が記事になるのは少し照れくさいですが、嬉しいです♪
これからも皆様にお得な情報を提供し、仕事の合間にほっと一息できるようなフェコニュースをお届けできるように頑張ります。次号もお楽しみに!



渡邊 花
(わたなべ・あや)



発行元:株式会社フクナガエンジニアリング
〒536-0014
大阪府大阪市長東区鴨野西5-13-30
TEL.06-6969-3647(代)
FAX.06-6969-3633
E-mail feconews@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp>



※省エネ・省資源化にともない、私たちはフェコニュースをメールによるPDF版にて配布しております。ご賛同いただける方は、アンケート用紙にメールアドレスをご記入下さい。次回よりメールでお送りいたします。ご協力の程、宜しくお願いたします。